

森のささやき

Whispers of Forest

令和8年1月25日

Vol.55

発行/会津若松地方森林組合 広報発行委員会

〒965-0803 福島県会津若松市城前2番3号

Tel.0242-26-2355(代) Fax.0242-27-7749

URL <https://www.wakamatsu-sinrin.jp>



樹上伐採(特殊伐採)作業

(耶麻郡猪苗代町大字翁沢字船場地内)

～森林組合の業務紹介～

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
新しい年の門出に当たり、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げますとともに、常日頃より地域林業の振興に向けたご尽力と、当会津若松地方森林組合の業務運営にご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。
さて、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故から間もなく十五年が経過します。これまでに、国や県の支援、様々な関係機関の懸命な努力により、本県の復興・創生に向けた取組は着実に進展しておりますが、森林・林業を取り巻く環境は、依然として放射性物質の影響を受け続け、森林整備面積は原発事故前に遠く及ばず、野生きのこや山菜の出荷制限解除が遅々として進まないなど、非常に厳しい状況が継続中です。
このような中、森林の持つ公益的機能を確保するとともに、放射性物質を含む森林内の土砂が下流に流出することを防止するため、市町村等公的の主体により間伐等の森林整備とその実施に必要な放射性物質対策を一体的に実施する「ふくしま森林再生事業」や、かつてのきのこ原木の産地復活に向け、広葉樹林の更新を進める「広葉樹林再生事業」さらには、特用林産物の出荷制限解除に向け、「農林水産物等緊急時モニタリング調査事業」に取り組み、我々、森林組合系統はその担い手として、大きな役割を果たしてきております。
これらの事業は、本県の森林・林業を再



福島県森林組合連合会
代表理事会長

田子 英司

新年の御挨拶

生する上で、効果的で欠かすことのないものであり、令和八年度からの第三期復興・創生期間においても、中長期的な財源を確保するよう、国・県に働きかけてまいります。
一方、県内の森林資源に目を向けてみると、戦後盛んに造林された人工林が成熟期を迎え、現在、民有林においては十級以上が四分の三を占め、森林の若返りを図るためにも、伐って、植えて、育てる、森林資源の循環利用を推進することが求められております。
また、近年、SDGsやカーボンニュートラル社会の理念の広がりを受け、森林の多面的機能の発揮への県民の期待が高まりを見せるとともに、輸入材に依存することのリスクの顕在化などから国産材の活用が目向けられております。
加えて、国民の二人に一人ががり患しているともいわれる花粉症対策として、政府は、花粉発生量を令和三十五年には半減させるとしており、今後、スギ人工林の皆伐・花粉症対策品種あるいはスギ以外の樹種による再造林が相当規模で展開されることが見込まれます。
さらには、近年、ナラ材を中心とした国産広葉樹材が、ウイスキーの樽やフローリング・家具用など、需要が高まり価格の上昇が見られます。当会津地方においては、豊富な広葉樹資源を有しており、当会においても、先進事例を参考に、会員組合のご理解・ご協力の下、広葉樹資源の有効活用に向け、森林組合系統が連携した取組を開始したところです。
これらの動向を踏まえ、我々森林組合系統が地域の森林管理の中核的担い手として果たすべき役割は大きく、当会といえども、会員組合と連携を図りながら、ふるさとふくしまの森林・林業の振興に向け全力で取り組んでまいります。
結び、皆様の一層のご健勝を心からお祈り申し上げますとともに、引き続き、会津若松地方森林組合へのご支援・ご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶いたします。



会津若松地方森林組合
代表理事組合長

島田 正義

新年の御挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
日頃より組合員の皆様方には、本組合の事業運営に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、昨年は米価の異常な高騰で始まり、生活物資の大半が値上りし、また、政界混乱による政治的な停滞等により私たち国民の生活が振り回された年と感じております。
そのような状況下においても本組合では、基本となる森林経営計画作成・樹立に伴う、境界確認、同意、地区説明会等、皆様方にご協力をいただきながら実施できたことに感謝申し上げます。本年においても作成や実施にあたっては市町村整備計画のゾーニング、過去の森林経営計画作成状況、森林簿等の森林資源情報、施業履歴等を確認しながら、地域の地権者と協議の場を設けながら実施をし、対象地域を引き続き選定して事業拡充を図って参りたいと考えております。
併せて森林経営管理制度が運用されている中で、本組合としては、それらの受け皿になれるような体制を確立しており、市町村と連携しながら森林所有者の方々

の意向を取りまとめ報告し、林業経営の効率化と森林管理の適正化に一体的に促進できるよう努めて参ります。
更に福島県の森林環境税を活用した森林整備事業につきましては、人工林が成熟期を迎えており、民有人工林においては、10 級級を超える森林が多くを占めているため、伐って、使って、植えて、育てる森林資源の循環利用の観点から一貫作業ができる事業確保に尽力したいと考えております。
また、林業は高度な技術や専門知識が求められる職種であり、危険も伴いますが、職員については森林施業プランナー制度の活用、新設された林業技能検定等に取組み、知識・技術を充実に、コンプライアンス研修等実施して、風通しの良い職場を目指し職員の社会的、経済的地位の向上を図って参ります。
結びに本年が皆様方にとって幸多い年になりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。



(本組合の事務所移転計画)

本所新築工事安全祈願祭の実施について

令和7年9月25日木曜日、午前11時より移転先である会津若松市河東町広田字長峯地内に於いて、島田組合長を含めた本組合関係者、設計者、施工者総勢約25名で本所新築工事安全祈願祭を実施いたしました。安全祈願祭とは、建物を安全に建築出来ることを祈る儀式です。

鉄入りの儀においては、設計者のイノウエヨシムラスタジオ(株)一級建築士事務所代表取締役 井上 亮 氏が鎌入れ、施工者の滝谷建設工業(株) 代表取締役 田中 智仁 氏が鋤を入れ、施主の本組合の島田組合長が鉄入れを行い、参加された皆様のご協力により、無事に執り行うことが出来ました。



役員改選のお知らせ

任期満了による役員改選が、令和八年五月に満了となり、同時期に開催予定の第二十八回通常総代会に提案されます。

○ 役員の定数

◆ 理事 十四名
◆ 監事 三名

○ 推薦会議の開催

総代会に提案される前に推薦会議の構成員が各地区から選ばれます。

● 猪苗代町地区 四名
● 磐梯町地区 一名
● 会津若松市地区 三名
● 両沼東部地区 三名
● 両沼西部地区 六名
合計 十七名

推薦会議構成員十七名により役員の候補者を推薦し、役員予定者の承諾を受け、総代会の賛否の投票により決定されます。

?? 森林経営計画とは??

森林所有者または、森林の経営の委託を受けたもの(森林組合等)が、一体的なまとまりのある森林を対象として森林施業(新植・下刈・間伐等)を計画するもので、資源として充実してきた森林を効率的に整備し、まとめて木材を供給していくことを狙いとしています。計画を立てると、間伐等に対して国等から有利な補助を受けることができます。森林経営計画は、「健全な山づくり」「山の手入れ」の第1歩となるのです。

本組合で経営計画を策定しての 施業例として

間伐の場合 $\text{間伐搬出材代} + \text{補助金} - \text{間伐経費} = \text{所有者への還元・負担減}$

下刈の場合 $\text{補助金} - \text{下刈経費} = \text{所有者の負担減}$

※付記事項

- ①間伐以外の森林整備を行う場合は、実施前に見積書で費用積算を行い、了承をいただいてからの作業実施といたします。
- ②森林経営計画の作成に際しての費用の負担は一切ございません。この制度に関するお問い合わせも対応しております。

職員の募集 について

本組合では、一般職員・一般職員(事務)を募集しております。
未経験でもやる気のある方は、大歓迎です。
自然や森林に興味のある方、長期勤務を希望の方、
ぜひ、ご応募お待ちしております。

一般職員募集

1. 募集人数 若干名
2. 仕事内容 委託された森林施業、木材の生産や販売等の現場管理業務
3. 資格 18~45歳(高校卒程度以上)
4. 給与 月給165,300円~
(月給制、前歴計算有)
賞与年2回
5. 就業時間 8時30分~17時15分
6. 休日 土、日曜日、祝日、夏期休暇
年末年始休暇
7. 待遇 各種社会保険完備、退職金制度有
昇給有、各種資格取得可

一般職員(事務)募集

1. 募集人数 若干名
2. 仕事内容 一般事務全般業務(ワード・エクセル等を活用)
・一般事務及び経理事務
・電話応対及び来客応対
・外出業務(銀行等)社用車使用
・その他付随する業務
3. 資格 18~35歳(高校卒程度以上)
日商簿記3級程度など
4. 給与 月給165,300円~
(月給制、前歴計算有)
賞与年2回
5. 就業時間 8時30分~17時15分
6. 休日 土、日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始休暇
7. 待遇 各種社会保険完備、退職金制度有
昇給有

希望される方は、履歴書をご準備の上、総務課までご連絡下さい。連絡先(0242-26-2355)
なお、ハローワークやホームページ上で公開しております。 <https://www.wakamatsu-sinrin.jp>

組合員へ

直撃インタビュー



今回は森林経営計画を、地区全体を対象として平成26年度より取り組まれており、今回もこの森林経営計画を更新される、会津若松市大戸町 小谷区長 大原 敏弘さんにいろいろお話を聞きたいと思っています。
師走の何かとお忙しい中、ご協力ありがとうございます。



Q1 森林経営計画は2回目の更新となります。地区全体の間伐事業になぜ取り組むつもりですか?

A 先人達が残してくれた山林を、個人的に管理することが困難であるため、再度、森林経営計画を更新して、森林組合に森林整備を委託するため。

Q2 森林経営計画の更新でも、地区内の全員の合意形成は大変だったと思います。苦勞した点や問題点、またどんな方法で解決されましたか?

A 前回も森林経営計画を策定している中で、森林所有者の合意形成については、特に問題はなかった。

Q3 今回も間伐事業に取り組んで良かった点、改善点や問題点があれば何点でも挙げてください。

A 良かった点
・山林の荒廃を防ぐ森林整備が出来ること。
・間伐材を搬出することにより、材の精算金が還元されること。
・所有森林が、継続して管理されること。
・改善点や問題点
・特にありません。

Q4 更新した森林経営計画の間伐事業は、国、県の補助事業を活用して実施いたしますが、国や県への補助の要望や組合に対しての意見、要望があればお聞かせ下さい。

A 当地区の山林に関しては、今後は、皆伐・再造林をしながら一貫的な森林の整備をして、継続的に施業が出来るような補助を、国・県に望みます。

Q5

何年後には間伐時期や主伐時期が来ますが、また組合に事業を委託したいと思えますか?

また、森林組合に委託したいと思っています。

Q6

林業は現在、後継者不足、木材価格が安い境界がわからない等、さまざまな問題や課題がありますが、区長さんはどのような点に不安がありますか。何点でも挙げて下さい。

今後は、後継者不足に対する不安がある。また、それによって境界が不明瞭となってしまうことが懸念される。

Q7

今の話の中で、最優先事項、最重要点はなんですか?

所有山林の維持について、後継者の不足を含めた管理体制の構築が、最優先事項・最重要点だと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。また、インタビューにご快諾いただき誠にありがとうございます。森林経営計画がこれからも組合の事業基盤となっていくものですので、ご意見を参考にしながら、組合員との信頼関係の構築と皆様の利益向上を目指して取り組んで参りたいと思います。

第50回福島県林業祭トークセッション

10月25日に福島県林業研究センターで開催され、本組合の産業課
松澤 なな さん(林業アカデミー3期生卒)が参加した時の様子を一部紹介します。

Q 林業に就業しようと思ったきっかけは何でしたか？

A 高校の時に、林業アカデミーふくしまのパンフレットを目にして、一目惚れで「やってみよう」と思い、入講を決断しました。

Q 林業をして、良かったこと、魅力、やりがいなどを教えてください。

A それぞれの地域の森林の現状を知ることが出来ることや、自分たちで整備や手入れをした山が、どんどん綺麗になっていく様子を体感できることにとてもやりがいを感じています。



Q 林業の大変な部分を教えてください。

A どんなに暑い日や寒い日、雨が降っても傾斜のきつい山にも登っていかなければならないところが大変です。

Q 今後の目標や夢を教えてください。

A 先輩方の活躍を肌で感じているので、背中を追いかけ、いずれは後輩に憧れられる先輩を目指して、頑張りたいです。



Q 林業へ就職を検討している方へメッセージやアドバイス

A 自然あふれる環境で、仕事をするのはとても心地いいし、楽しいのでぜひ私たちと一緒に林業をしましょう。「木を伐る快感が最高です」

※組合もこれからの林業を担っていく若い世代に、「働きやすく・良い環境づくり」をサポートしていきたいと思ひます。



会津共販所木材市場

(単位 m当り千円)

樹 種	長級 (m)	径級 (cm)	9月市		10月市		11月市	
			高 値	低 値	高 値	低 値	高 値	低 値
ス ギ	4.0	16上	9.0	7.3	8.8	8.6	8.2	7.7
		24上	8.8	8.0	11.8	10.6	9.1	8.6
		30上	9.9	9.0	13.3	10.6	11.8	9.1
	2.0	16上	7.0	7.0	7.5	7.5	7.0	7.0
		24上	7.1	7.1	7.5	7.5	7.0	7.0
		30上	7.9	7.1	8.2	8.2	7.0	7.0
カラマツ	4.0	16上	17.1	16.0	19.2	18.5	16.0	16.0
		24上	17.1	17.1	19.6	19.6	17.0	17.0
		30上	21.0	20.8	19.6	19.0	17.0	16.0
	2.0	16上	16.3	16.3	18.0	18.0	13.6	13.6
		24上	16.3	16.3	18.0	18.0	15.1	15.1
		30上	17.1	17.1	18.0	16.0	15.0	15.0

※今年度は需要が依然低いため市毎に変動はあり、高値取引が厳しい年でしたが、カラマツ4.0mに関しては活発な取引ができたと思います。この状況の長期化が予想されますが、来期の価格動向に注視しながら期待します。

購買係より

熊から身を守る

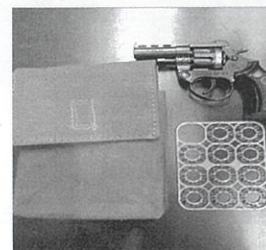
連日に渡り報道されていたとおり、2025年は北海道・東北地方を中心に熊の出没件数、人的被害ともに過去最悪となりました。自衛隊の緊急派遣や、2025年の世相を表す漢字に「熊」の文字が選ばれるなど、深刻な社会問題です。



会津地区では5月頃から出没件数が一気に増えています。組合への熊対策用品の問い合わせも増え、品薄で秋には完売となった商品もありますので、必要な時に持ち出せるよう、早めの備えが肝心です。



熊を遠ざける



●連射式火薬銃

専用火薬(8連発×12個)、
専用ベルトポーチ(防水帆布生地製)付。

定価 ￥1,800 (税抜) ※火薬のみ ￥170 (税抜)

音と火薬のにおいで熊を遠ざけます。入山前や休憩中に。爆竹と違い、火を使わず破片も飛び散りません。林野火災警報発令中は山で爆竹も使用できなくなりますので、1つあると便利です。



熊撃退スプレーは万が一のお守り

山菜取り、山仕事、登山やハイキングの際、やっぱりあると安心な物は熊撃退スプレーです。多くの種類が販売されていますが、熊スプレーと謳っていても中にはただの人間用催涙スプレーだったり、熊には効果のないものもあります。信頼できるブランド商品を選びましょう。



1990年より輸入販売が開始された元祖熊撃退スプレー。

●カウンターアソルト 230g

※オリジナルホルダー付
・噴射距離 約9m
・連続噴射時間 約7秒
・ Fogタイプ(霧状)

定価 ￥18,200 (税抜)

便利な本番用と練習用(成分はほぼ水)の2本セット。
※練習用も繰り返し使用することはできません。1度きり。

●ペッパーマン&トレーニングスプレーツインパック

定価 ￥6,300 (税抜)

・噴射距離 約4-5m
・連続噴射時間 約8秒
・リキッドタイプ(水状)

熊スプレーの使用期限は4年程度です。期限を過ぎるとガスが弱まり、効果が最大限引き出せなくなります。定期的に確認しましょう。

今回ご紹介した商品のほか、熊鈴やホイッスル、いざという時に身を守ることに使える鉈、熊を寄せ付けない忌避剤など多数取り扱いあります。熊の皮はぎ防止の資材などもありますので、お困りのことがありましたらお気軽にお問い合わせください。

※いずれの商品も別途運賃が発生します。



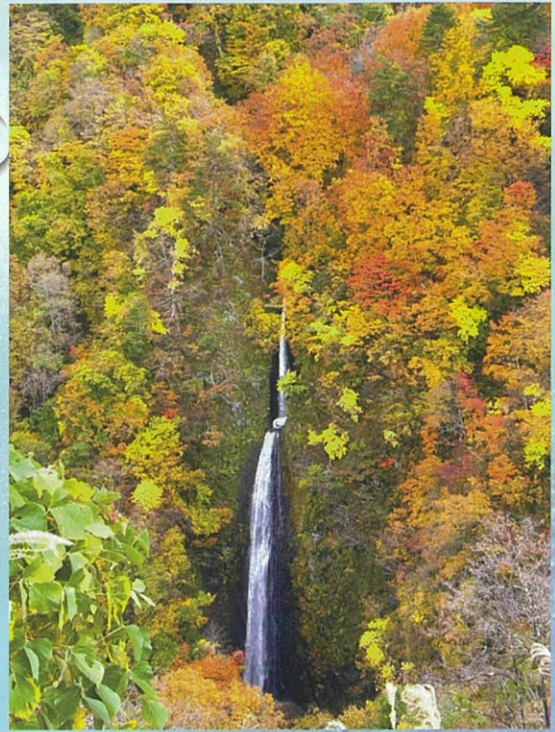
第4回

あいつの滝シリーズ



ツムジクラ滝 (柳津町)

今回は、柳津町大成沢地区のツムジクラ滝をご紹介します。(上段25m 下段60m の2段滝)
秋の紅葉時期が綺麗だよとおすすめされたので、タイミングを見計らって行ってみました。会津美里町西本地区から向かって、車で約30分(道が細くカーブが多いので) ゆっくり安全運転で進むと、道路は落ち葉で覆われていて、山々の紅葉した景色はとても綺麗でした。クマにも出会うことなく、展望台まで車で行けたのでこの景色を独り占めすることができました。望遠レンズを買わなかったのを悔やんでいます。



組合員の名義変更について

忘れて
いませんか?

あなたの証券に記載されている名義を確認下さい。(表・裏)

相続による加入は相続開始後90日以内となっておりますが、まだまだなされておられません。名義変更については、各地区に連絡員がおりますので、その方に依頼するか、直接連絡を頂ければ届出用紙を送付いたします。名義の変更について詳しくは、総務課へご連絡下さい。

また、連絡員の方々も地区内でお分かりになればご協力下さいます様お願い致します。

証券の名義
(表と裏面)を
確認して下さい。



すが、諸先輩方の指導を頂き一生懸命業務に努めて参ります。宜しくお願い致します。



たかし 二瓶 貴史
(産業課)

この度、十一月より産業課職員になりました、二瓶貴史と申します。初めてのこの分野で右も左も分からない事ばかりですが、



かめ 鹿目 智也
(技能職員)

業務を通して勉強し、一日でも早く組合に貢献できるよう努めますので宜しくお願い致します。

九月より技能職員になりました、鹿目智也と申します。初めての分野で分らないことばかりですが、日々の

職員を採用したので、紹介いたします。

新職員の紹介

表紙紹介

樹上伐採(特殊伐採)作業

猪苗代町大字翁沢字船場地内において実施した、樹上伐採(特殊伐採)作業の様子です。

今回は、クライミングロープを使いクルミの樹上で枝切をしている作業写真を掲載しております。山において、根元を切つて伐倒する通常の伐採とは違い、樹上に登つて、木の幹や先端から順に切り詰めていくことや、状況によってクレーン車や高所作業車を活用する特殊伐採であり、熟練された技術が必要な作業です。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年も「森のささやき」共々宜しくお願い致します。

昨年、世相を表す漢字として熊が挙げられており、クマ被害やパンダの返還が理由に挙げられております。組合の仕事場は山林であり、熊がいるのは当たりまえです。昨年は多くの異常なクマ被害が発生し、予防の観点から全職員に対して携帯ホーンの導入配布、更には爆竹や熊避けスプレー、クマ避け鈴や呼子の携帯、使用など様々な道具で対応したところですが、雪解けが進み、春になって熊が冬眠から覚めるときはどのようなのでしょうか。

今回の広報紙にクマ対策グッズを紹介しておりますので是非参考にしていただきたいと思います。(R・S)